

# 巨大陰性T波が出現した症例の 心筋マーカーについて

五仁会 元町HDクリニック 臨床検査部、同 臨床工学部<sup>1</sup>、同 内科<sup>2</sup>

○清水 康、田中和弘、小松祐子、安岡真紀、森上辰哉<sup>1</sup>、阪口剛至<sup>1</sup>、  
大槻英展<sup>1</sup>、吉本秀之<sup>1</sup>、田淵篤嗣<sup>1</sup>、申 曾洙<sup>2</sup>

# 症例提示

60歳台 女性

原疾患：妊娠中毒症

透析歴：17年

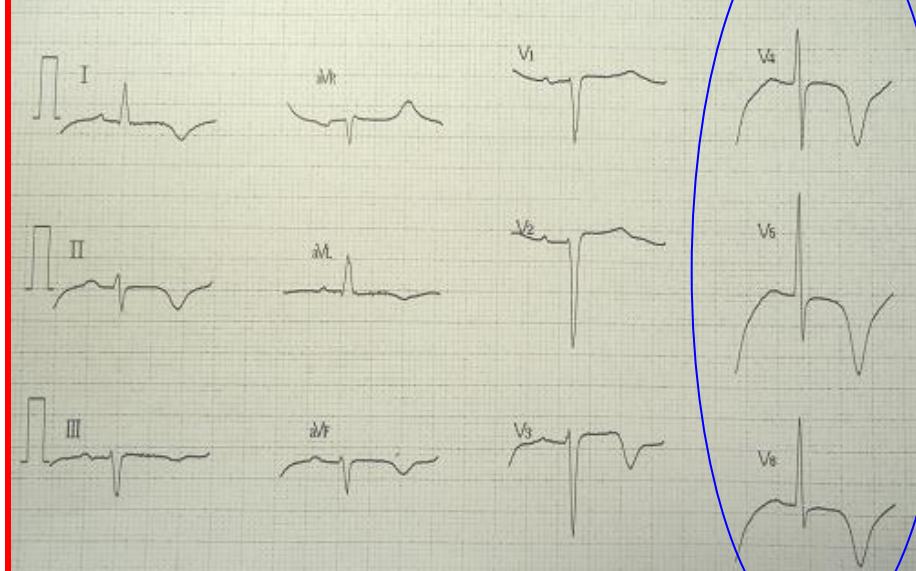
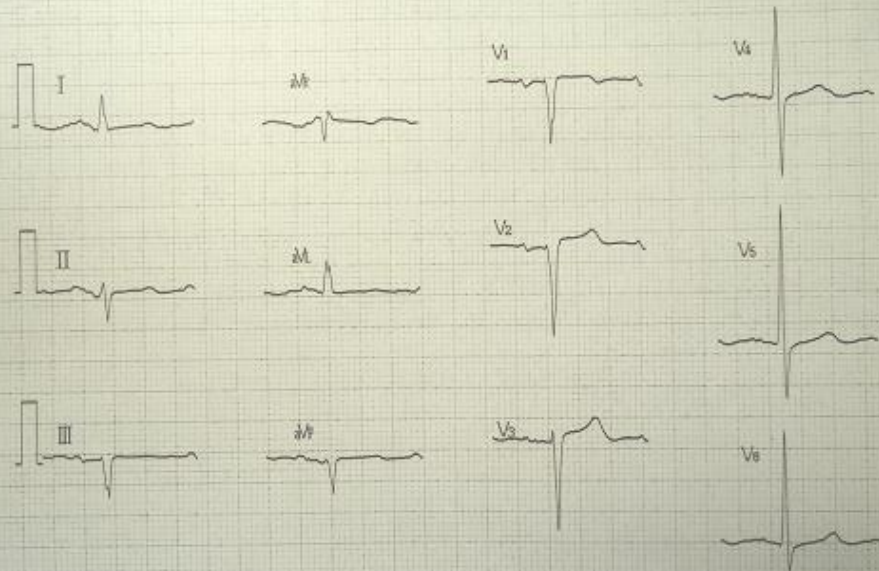
心血管系疾患の既往歴なし

定期ECG検査(1/月)にて、巨大陰性T波出現

自覚症状無し

## 陰性T波出現1ヶ月前の心電図

## 陰性T波出現時の心電図



毎月1回定期的に実施している透析前12誘導心電図にてI、II、aVL、aVF、V3、V4、V5、V6に陰性T波が出現した。特にV4、V5、V6は巨大陰性Tであったが、異常Q波は認めない

自覚症状は無く、脈は整で75/min 血圧156/94であった

# 当日の院内検査結果

## 血液検査

項目	測定値	基準値
WBC	35	35-90
K	5.6	3.5-5.0
CRP	0.07	≤0.30
AST	10	10-35
ALT	8	5-40
LD	200	120-230
CK	172	30-200

## 外部委託(後日返却)

項目	測定値	基準値
CKMB	4.11	≤3.1
TnT	0.152	≤0.014
NtproBNP	25754	≤125

## 心臓超音波検査所見要約

- 左室壁運動異常あり  
中間部～心尖部の前壁～側壁にかけて  
低収縮(severe)
- EFは45%と低下
- LVH(2+)、aneurysm(-)、壁在血栓(-)

# 経過

無症候性の虚血性心疾患が疑われるため、精査目的にて翌日、専門病院紹介受診

診察結果は、心臓超音波検査にてEF39%と全体に心機能は低下しており、虚血性心疾患疑いの診断であった。後日、同病院入院し、冠動脈造影をおこなった

左冠動脈は左前下行枝#6:50-70%(石灰化+)、#8:50%、左回旋枝#13:50%、#15:90%、右冠動脈#2:50%という結果であり、#15に対して冠動脈ステント留置術が施行された

5日後、退院にて当院へ通院透析となった

本症例は、陰性T波出現時に、院内の血液学的検査において積極的に心筋障害を疑う数値はなく、後日返却されたCKMB、心筋トロポニンT、NtproBNPのみ異常値を呈した

透析患者においては、これら心筋マーカーがもともと異常値を示すこともあり、基礎値と比較しない限り、その変化を知ることができない。また本症例において過去にこれらの項目を測定したことがなく基礎値を有していなかった

そこで、本症例の陰性T波出現以前の当院保存血清を用いて、これらの項目を測定し、基礎値と陰性T波出現の関連を調べた

保存血清は心電図異常を呈した1週間前、2週間前、さらに心電図変化をきたす以前である1ヶ月半前の検体を用いた

さらに陰性T波出現3ヶ月後、1年後の経過観察もおこなった

# 巨大陰性T波出現前後の心筋マーカー

NtproBNP

採血の タイミング	AST	LD	CK	CKMB	TnT	NtproBNP	CRP	WBC	コメント
	10-35	120-230	30-200	≤3.1	≤0.014	≤125	≤0.30	35-90	
3ヶ月前	19	194	143				0.07	38	
2ヶ月前	14	167					0.10	32	
1ヶ月半前	13	180		3.56	0.121	6385	0.10	31	
1ヶ月前							0.06		陰性T波出現前のECG検査
2週間前	12	194				6126	0.14	35	
1週間前	9	161	121			8753	0.07	33	就寝時に左側胸部の鈍痛？
当日	10	200	172	4.11	0.152	25754	0.07	35	巨大陰性T波出現
翌日	11	241	137				0.11		
1週間後	11	191	89				0.10		冠動脈造影
3ヶ月後	12	229	205	4.07	0.127	11966	0.06	50	V4・V5に陰性T波
1年後	15	171	88		0.108	3470	0.08	33	陰性T波は完全に消失



# 結 語

虚血性心電図変化に対して、各種心筋マーカーの中でNtproBNPのみ急上昇した症例を経験した

NTproBNPは心電図検査とともに、無症候性の虚血性心疾患診断に有用であることが確認できた



# 日本透析医学会 COI 開示

筆頭発表者名： 清水 康

演題発表に関連し、開示すべきCOI 関係にある  
企業などはありません。